2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報

科目名	臨床医学英語（Clinical English ）		
ナンバリングコード	S30437	大分類 / 難易度 科目分野	保健医療学科 / 応用レベル / 臨床医工学
単位数	1	配当学年 / 開講期	3 年 / 前期
必修・選択区分	コース必修：臨床医工学コース 選択：診療放射線学コース、臨床検査学コース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	S013901	クラス名	－
担当教員名	伊藤　英史		
履修上の注意、 履修条件	臨床医工学コースの学生は必ず履修すること。 【事前学修】として小テスト対策に関する十分な学修を各自行うこと。 【事後学修】では講義中の学修内容を自分なりのノートにまとめ教科書と照らし合わせながら復習すること		
教科書	日本医学英語検定試験3・4級教本		
参考文献及び指定図書	これだけは知っておきたい医学英語の基本用語と表現　第4版		
関連科目	生命科学概論、臨床医学総論（内科系）、臨床医学総論（外科系）、救急・麻酔・集中治療医学		

○成績評価の指標

到達目標の観点	到達目標	テスト（期末試験・中間確	提出物（レポート・作品等）	無形成果（発表・その他）
【ディプロマ・ポリシー1】				
【ディプロマ・ポリシー2】	1.身体部位の名称について医学英単語・略語について理解できる2.医療・健康に関する一般用語と専門用語について理解できる	70点		
【ディプロマ・ポリシー3】	3.日常診療での基本的な医療英会話ができる	20点		10点
【ディプロマ・ポリシー4】				

○成績評価基準（合計100点）

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）

定期試験では事前・事後学修の内容を踏まえて出題する。課題は返却しないが、試験終了後に、希望者には開示する。
講義中に実施する小テストは試験範囲に含む（小テストは返却する）

○基本情報

授業の目的	本科目では、国際化社会の中での日常診療に必要な基礎的な医学英語（英語表現、略語、医学英単語）について学修することを目的とする。さらに、簡単な日常診療英会話の内容を含む。	
授業の概要	本講義では、国際化社会に対応できる医療専門職者として必要な医学用語および略語について学ぶ。実際の臨床現場で用いられる医学英単語や略語を学び、加えて基本的な医療英会話を学ぶことによって外国人患者に臨床で対応することのできる基礎語学力を身につける。	
授業の運営方法	（1）授業の形式	「講義形式」
	（2）複数担当の場合の方式	「該当しない」
	（3）アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	伊藤英史（臨床医工学）：救急医学・心臓血管外科学・医工学治療 臨床実践の場で使用される医学英語表現、医学英単語・略語について簡単な日常診療英会話の内容を理解し、表現できるように対面形式で、体験演習（英会話診療シミュレーション）を取り入れながら実施する。	

○その他

臨床医工学コースの学生は必ず履修すること。日本医学英語検定試験４級の取得を目指して学修すること（受験予定者には理解度に応じて補講を実施する） 臨床医学英語の履修に際しては、毎日、自学する習慣を身につけておくこと。
＊尚、本講義科目の実時間は1コマ120分とする。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	臨床医学英語（Clinical English ）	授業コード	S013901
	担当教員	伊藤　英史		

学修内容

1. オリエンテーション・身体各部の名称

身体各部の英語表現について学修する（骨格・構造）。また、医学英単語の構成要素について、接頭辞・接尾辞について説明し、医学・医療で用いられる専門用語独特の表現方法について理解する。

予習	教科書の資料3（p200-p201）について事前に通読しておくこと。	2時間
復習	身体の各部の名称に関する名詞・形容詞について理解すること。	2時間

2. 小テスト①（身体各部の名称）・身体各部の名称

身体各部の英語表現について学修する（循環・呼吸システム）。また、医学英単語の構成要素について、接頭辞・接尾辞について説明し、医学・医療で用いられる専門用語独特の表現方法について理解する。

予習	小テスト（身体各部の名称）について学修（教科書p202-p214）し、教科書（p9-p13）プラクティカル問題を解くこ	2時間
復習	身体各部の名称(教科書p202-p214)について復習すること。	2時間

3. 小テスト②（身体各部の名称-第2回-）・医療に関する一般用語

身体各部の英語表現について学修する（消化吸収システム）。また、医学英単語の構成要素について、接頭辞・接尾辞について説明し、医学・医療で用いられる専門用語独特の表現方法について理解する。

予習	小テスト（身体各部の名称2）（教科書p202-p214）について学修し、Reading （教科書p30-p46）練習問題を解	2時間
復習	医療に関する一般用語について復習すること。	2時間

4. 小テスト③（医療に関する一般用語）・医療に関する専門用語

医療に関する一般用語・専門用語について学修する。また簡単な外来診療や日常診療時に使用される医療専門用語・略語について説明する。

予習	教科書 Lisning（教科書p48-p57）練習問題を解くこと。	2時間
復習	医療に関する専門用語(教科書p220-p270)について講義中に指定した範囲について復習すること。	2時間

5. 小テスト④（医療に関する専門用語）・日常診療英会話ケーススタディー1

日常診療英会話ケーススタディー（胸痛、咳嗽）について学修する。実際に外来診療や日常診療時に使用される医療専門用語を用いて、日常診療英会話シナリオにそって、シミュレーションケーススタディを演習しながら実施する。

予習	医療に関する専門用語（教科書p220-p270）について学修すること。	2時間
復習	日常診療英会話ケーススタディー1について講義内容を復習しながら纏めること。	2時間

6. 小テスト⑤（医療に関する専門用語）・日常診療英会話ケーススタディー2

日常診療英会話ケーススタディー（脱水、貧血）について学修する。実際に外来診療や日常診療時に使用される医療専門用語を用いて、日常診療英会話シナリオにそって、シミュレーションケーススタディを演習しながら実施する。

予習	医療に関する専門用語（教科書p220-p270）について学修すること。	2時間
復習	日常診療英会話ケーススタディー2について講義内容を復習しながら纏めること。	2時間

7. 日常診療英会話ケーススタディー3

日常診療英会話ケーススタディー（頭痛、腹痛）について学修する。実際に外来診療や日常診療時に使用される医学専門用語を用いて、日常診療英会話シナリオにそって、シミュレーションケーススタディを演習しながら実施する。

予習	教科書(P64-85)の演習問題を解くこと。	2時間
復習	日常診療英会話ケーススタディー3について講義内容を復習しながら纏めること。	2時間

8. まとめ

講義全体の内容について復習する。加えて、医学英語検定試験の受験に向けた学修方法について今後の流れについて補足説明する。

予習	教科書(P64-85)の演習問題を再度、解くこと。	2時間
復習	講義で履修した全ての内容について反復して総復習しておくこと。	2時間

○授業計画	科 目 名	臨床医学英語（Clinical English ）	授業コード	S013901
	担当教員	伊藤　英史		

学修内容

9. 期末試験

予習

復習

10.

予習

復習

11.

予習

復習

12.

予習

復習

13.

予習

復習

14.

予習

復習

15.

予習

復習

16.

予習

復習